

地区別グループ活動報告書

実施日：令和7年5月2日

岐阜県立可茂特別支援学校 PTA

■活動の目的

本活動は、災害時において支援の必要な児童・生徒とその保護者が、安全に避難し安心して過ごせる体制を整えることを目的として、各地区（18のグループ）でそれぞれ懇談会を実施し、防災意識の向上と情報共有を図ると共に、同じ地域の保護者同士の交流を目的としたものである。

■活動の概要

各地区にて懇談会を実施し、参加者から避難所候補や災害時に不安に感じていること、支援の必要性などについて意見を伺い、PTAの役員が各地域を担当して（一部先生方にもお手伝い頂き）情報を取りまとめた。

■活動結果（要約一覧）

地区名	参加人数	参加世帯	避難所候補	主な意見・課題
美濃加茂市太田地区	7	6	学校、公民館、市役所	言語面の不安、家族との合流への心配など
美濃加茂市加茂野地区	15	12	学校、交流施設	車いす利用への配慮、トイレ環境への不安、言語面の不安、騒音や人混みへの不安、食事面の配慮など
美濃加茂市蜂屋地区	12	8	公民館・交流施設、医療機関	車いす利用への配慮、トイレ環境への不安、騒音や人混みへの不安など
美濃加茂市古井地区	9	7	学校、公民館・交流施設、公園	車いす利用への配慮、トイレ環境への不安、パニックへの懸念、食事面の配慮など

美濃加茂市下米田地区	4	4	学校、公民館・交流施設、車中避難	パニックへの懸念、地域との関係づくりなど
美濃加茂市山之上・伊深・三和地区	2	2	学校、交流施設	家族との合流への心配など
可児市土田小学校区	18	10	学校、自宅	言語面の不安など
可児市今渡南小学校区	4	3	学校、公民館	車いす利用への配慮など
可児市今渡北小学校区	8	7	学校、公民館・交流施設	騒音や人混みへの不安、食事面の配慮など
可児市広見小学校区	12	11	学校、公民館・交流施設、車中避難	車いす利用への配慮、食事面の配慮など
可児市旭小学校・東明小学校・桜ヶ丘小学校・多治見市	10	8	学校、公民館・交流施設	騒音や人混みへの不安、食事面の配慮など
可児市西可児中学校区	9	7	学校、公民館・交流施設、自宅	パニックへの懸念、食事面の配慮など
可児市広陵中学校区	11	6	学校、交流施設	車いす利用への配慮など
可児市兼山小学校区	0	0		
御嵩町	12	12	学校、公民館・交流施設	家族との合流への心配など
八百津町	12	10	学校、公民館・交流施設、自宅	車いす利用への配慮、パニックへの懸念、騒音や人混みへの不安、食事面の配慮など
白川町・東白川村・七宗町・川辺町	10	9	学校、公民館・交流施設、未定	パニックへの懸念など
坂祝町・富加町	13	10	学校、公民館・交流施設	食事面の配慮など

■気づきとまとめ

今回の活動を通して、災害が起きたときに「どこへ避難するのか」「どうやって家族と合流するのか」など、多くの保護者の方がそれぞれに不安を抱えていることが分かりました。

特に、障がいや特性のある子どもたちの場合は、避難先の環境や過ごし方について、普段から考えておくことがとても大切だという気づきがありました。

たとえば、「人が多い場所や大きな音が苦手」「トイレや食事に不安がある」「言葉が通じにくい」「急な環境の変化でパニックになってしまうかも」といった声があがりました。

また、「地域の人と普段から顔見知りになっておくとうれしい」「民生委員さんに関わっておくとよさそう」といった意見もあり、人とのつながりが災害時の大きな力になることを改めて実感しました。

今回の活動に参加できなかった方にも、このような声があったことを知っていただき、今後、地域全体で“いざというとき”に備えていけるよう、できることから一緒に考えていけたらと思います。